

議会運営委員会

議員の政治倫理に関する条例制定の請願については、まず継続審査について採決した結果、賛成少数により否決された。その後、本請願について採決した結果、賛成少数により不採択すべきものと決した。

政務活動費の趣旨・性質・運用指針などにつき「市民との意見交換会」開催に関する陳情については、採決の結果、賛成少数により不採択すべきものと決した。

予算決算委員会

元年度富山市一般会計補正予算、2年度富山市一般会計予算など34件については、いずれも原案のとおり「可決」した。

総務文教分科会

元年度富山市一般会計補正予算、2年度富山市一般会計予算など5件について、審査した。

トイレ環境改善事業費（元年度）

委員 工事期間中は、児童・生徒のトイレ利用について配慮をする必要があることから、工事期間を夏休みや冬休みにするというような配慮はできないのか。

また、場合によっては仮設トイレを設けることも考えてはどうか。

市 学校運営には、なるべく支障のないようにスケジュールを組んでいくが、富山市の小学校62校、中学校23校のトイレ、約1,600台を入れ替えるため、短期間で工事を完了するには、どうしても、長期の休みだけでは工期が足りないこともある。音や児童・生徒のトイレ利用にはできるだけ影響のない形となるよう、土日や時間外も組み合わせながら、1年間で工事が終えられるように対応していきたいと思っている。

仮設のトイレの設置については、全ての学校を確認したところ、仮設の利用がなくても工事をできるということで、工程を組んでいる。

厚生分科会

元年度富山市一般会計補正予算、2年度富山市一般会計予算など14件について、審査した。

不妊治療費等助成事業（2年度）

委員 本事業は不妊に悩んでいる夫婦とともに検査を受けることを目的としているが、男性が病院へ行きやすい環境づくりについて、どのように考えているのか。

市 本事業を周知するに当たり、「広報とやま」への掲載や、婚姻手続き時に知つてもらえるよう、市民課の窓口にパンフレットを配置する予定としている。合わせて、男性が相談しやすい仕組みなどを、今後検討していくと考えている。

経済環境分科会

元年度富山市一般会計補正予算、2年度富山市一般会計予算など14件について、審査した。

カラス対策事業（2年度）

委員 カラスの鳴き声発生装置による誘導捕獲実験について、期待度はどれくらいのものなのか。

市 この度実施する、カラスの鳴き声を発生させて、おりに誘導し捕獲する実験は、全国的に見てもカラス対策における先進的な取り組みであると考えている。他都市における鳴き声を発生させ誘導する実験では、一定の効果が確認されているとのことであり、本市で実施する捕獲を目的とした誘導実験についても、捕獲数の増加が見込めるものと期待している。



割山森林公園天湖森の吊り橋設置イメージ図

建設分科会

元年度富山市一般会計補正予算、2年度富山市一般会計予算、2年度富山市水道事業会計予算など8件について、審査した。

まちなか再生推進事業費、まちなか居住推進事業費、公共交通沿線居住推進事業費（2年度）

反対意見 市街地再開発事業については、中央通りD北地区に、1億6,000万円もの補助金が提案されている。これまで莫大な補助金が支出されてきているが、事業の遅れが見られるため、高層マンションを中心とした中心市街地大型再開発事業は、見直しを事業組合に提言すべきではないか。

まちなか居住推進事業費および公共交通沿線居住推進事業費については、マンション建設と販売促進をセットにした誘導策は見直すべきであり、これらの事業が、まちなかや公共交通沿線以外の、郊外や中山間地の過疎化と空き家を増強させるものになっているのではないか。

賛成意見 市街地再開発事業は、都市再開発法に基づき、防災上危険な老朽建物等が密集している地区の再整備を行い、市街地の土地の合理的かつ健全な高度利用と都市機能の更新を目的としている。中央通りD北地区市街地再開発事業は、商業・居住施設等を整備して安全で快適な都市環境を形成し、中心市街地の活性化とまちなか居住が促進するため、推進するべきである。

まちなか居住推進事業は、まちなかにおける魅力や活力にあふれるコンパクトなまちづくりを目的に、また、公共交通沿線居住推進事業は、公共交通沿線居住推進地区における住宅供給および人口増を図ることを目的に支援しているものであり、引き続き推進するべきである。

常任委員会 (部門別常任委員会)

総務文教委員会

特定事業契約締結の件（中規模ホール整備官民連携事業）、富山市公民館条例の一部を改正する条例制定の件など15件については、いずれも原案のとおり「可決」した。

【所管部局からの報告事項】

○企画管理部

- ・令和2年4月行政組織の一部改正
- ・第2期富山市まち・ひと・しごと総合戦略
- ・大沢野・大山地域公共施設複合化事業（リーディングプロジェクト）
- ・地域別実行計画の策定
- ・補助金等交付の適正化

○教育委員会

- ・富山市子ども読書活動推進計画（第四次）の策定
- ・新型コロナウイルス感染症対策に係る対応

○財務部

- ・富山市市税条例の一部改正（案）
- ・富山市地方活力向上地域における固定資産税の課税免除及び不均一課税に関する条例の一部改正（案）

厚生委員会

富山市重度心身障害者医療費助成条例の一部を改正する条例制定の件など15件については、いずれも原案のとおり「可決」した。

富山市附属機関設置条例及び富山市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例制定の件

委員 富山市民病院と富山まちなか病院は、病院事業としては一体であると認識しているが、医療事故調査委員会を病院ごとに設置する理由は何か。

市 医療事故の検証・再発防止のために設置する医療事故調査委員会は、医療法の規定により、医療事故を調査する機関は病院ごとに設置することとされているため、市民病院とまちなか病院のそれぞれに設置するものである。

【所管部局からの報告事項】

○福祉保健部

- ・新型コロナウイルス感染症の対応
- ・第3期富山市行政改革実施計画に基づく障害者福祉施設の民営化の検討状況

○こども家庭部

- ・第2期富山市子ども・子育て支援事業計画
- ・星井町児童館の再開

○市民生活部

- ・富山市勤労青少年ホームの廃止



改築し、再開した星井町児童館



経済環境委員会

富山市古洞の森自然活用村の指定管理者の指定の件、富山市自転車競走実施条例の一部を改正する条例制定の件など7件については、いずれも原案のとおり「可決」した。

富山市古洞の森自然活用村の指定管理者の指定の件

委員 以前の指定管理者が、指定期間半ばに管理業務を終了したため、この度新たに指定管理者を指定されたということだが、指定期間の3年間、しっかりと管理をしていただけるのか。

市 今回の指定管理者は、これまで富山市において業務委託等の実績があり、また全国において同様の施設等を運営していることから、古洞の森自然活用村の指定管理者に適当であると考えている。

新型コロナウイルス感染症対策について

委員 新型コロナウイルス感染症対策による小学校等の臨時休校により、学校給食に牛乳を出荷している市内の酪農家への影響が懸念されるが、農林水産部として状況を把握しているのか。

市 市内の酪農家は、北陸酪農業協同組合連合会を通して生乳を乳業メーカーへ販売されている。学校給食に牛乳を納入している乳業メーカーから直接酪農家に対して出荷制限、出荷停止を要請されることはないと聞いている。また、同連合会と酪農家の間で原乳の販売価格が定められていることから、現在のところ、酪農家に大きな負担が生じることはない」と聞いている。

【所管部局からの報告事項】

○環境部

- ・環境センター岩瀬環境事務所の廃止

建設委員会

富山市まちなか賑わい広場の指定管理者の指定の件、富山市手数料条例の一部を改正する条例制定の件など8件については、いずれも原案のとおり「可決」した。

【所管部局からの報告事項】

○活力都市創造部

- ・都市構造の趨勢を踏まえたコンパクトシティ政策検討調査
- ・公共交通沿線居住推進地区の見直し

○建設部

- ・富山市新洪水ハザードマップ
- ・月岡団地建替基本計画の見直し（案）
- ・訴えの提起の結果

○上下水道局

- ・契約金額1億5,000万円以上の工事請負契約